

C. B. 社会システム学科・4 年次生

I. 留学レポート

① 協定留学を目指した理由（きっかけ、留学を考え始めた時期）

昔から留学をすることが夢だったため。2 回生の冬に考え始め 3 回生で出願し、4 回生で留学した。

② 留学を目指してから出願までの語学学習方法

IELTS を語学証明に使う予定だったため、IELTS の試験対策や大学の授業を受けた。

③ 留学決定から出発までの準備期間にしたこと

◆ 語学学習法

主に、スピーキングとリスニングを勉強した。

◆ ビザ申請方法

留学先で取ることも可能だったが、日本のドイツ大使館で申請し取得した。

◆ その他

ドイツの文化や歴史、簡単なドイツ語の挨拶や日常会話を身に付けてから留学した。

④ 現地到着後

◆ 空港から滞在先までの移動手段、所要時間

空港から寮までは電車もしくは、バスで行くことが可能。

所要時間は 40 分から 1 時間程、タクシーでは約 30 分。

◆ 現地でのオリエンテーション期間中にしたこと

留学先大学への登録や、書類の提出、履修登録の変更など。

また他の留学生との交流会への参加など。

◆ その他必要な諸手続き方法

口座開設はドイツ入国後に行った。N26（ネットバンク）の開設費、維持費がなく助かった。

N26（ネットバンク）での送金や支払いが簡単だった。現地で加入した保険はない。

⑤ 語学研修期間

◆ 語学研修先の施設・環境について

語学研修は受けていない。

◆ 授業内容、課題、試験

なし

⑥ 正規科目履修期間

◆ 大学の施設・環境について

大学はとても綺麗で教室トイレなど良い環境だった。大学から中央駅も近く便利だった。

◆ 履修科目について

Summer semester

▪ Cross-cultural Psychology (A2.1)

授業内容：授業で取り扱った心理学の文献に沿って、いろいろな国の学生と話し合い、最後の授業でのプレゼンテーションに向けて興味のあるテーマを探し、プレゼンテーションを行う。

課題内容：毎週の授業の内容についてのフィードバックを次の授業の初めに行う。

最終試験：授業の最後にプレゼンテーションを行う。それに加えそのテーマと違うテーマでレポートの提出。

▪ International Teamworking Skills (A2.2)

授業内容：国際的な働き方をいろいろな国の人々の文化や考え方を理解した上、実際にクラスメイトが多国籍であったため、授業内で意見の交換をして学びに繋げる。その上でチームワークをどう構築していくのかを考える授業。

課題内容：リモートで授業内に扱った授業動画を見てレポートの提出をするなど。

最終試験：授業内容に沿った case study（最終論文）の様なものの提出。

▪ differentiation and positioning (IP.05.01)

– a strategical approach on how to market lifestyle products

授業内容：marketing の基礎を最初に学び、最終の大きい project のために実際に準備を進めていく。例えば marketing research を模擬試験の様に行ってみたり、チームで一つの marketing plan を作ったりした。

課題内容：最終のレポートとプレゼンテーションの準備を個人的に進める。

最終試験：marketing research のレポート、そしてそれに基づいたプレゼンテーション。

▪ DIGITAL SALES AND DISTRIBUTION (IP.02.02)

授業内容：主にネット販売や、インターネットでの商品販売、それを行うためのシステムの仕組みを学んだ。

課題内容：毎授業ごとの課題はなし。

最終試験：最終日に筆記試験。

▪ TOOLS AND METHODS OF INTERNATIONAL DISTRIBUTION (IP.02.03)

授業内容：さまざまな方法の戦略的な商品販売、e-market の仕方を学ぶ。

課題内容：毎授業ごとの課題はなし。

最終試験：最終日に筆記試験。

▪ English(B2)

授業内容：B2 レベルの教科書を用いて vocabulary, grammar, speaking の力を高める。

課題内容：教科書の課題範囲を毎授業後に説明される。

最終試験：speaking(mini presentation), writing, reading, listening の4技能の試験。

・ Deutsch als Fremdsprache(A1)

授業内容：A1 レベルの教科書を用いて listening, speaking の力を身につける。

課題内容：授業の内容復習のテストが毎回あった。writing の課題が二週に一度くらいの頻度。

最終試験：4 技能の試験。

⑦ クラブ、課外活動、ボランティア活動

なし

⑧ 現地での住まいについて

◆ 語学研修期間

なし。

◆ 正規科目履修期間

授業が始まる前のオリエンテーション期間、授業が始まった後も履修の変更が可能だった。

⑨ 長期休暇の過ごし方

友達と遊んだり、旅行をした。

⑩ 留学期間中の就職活動の取り組み

企業研究や、ES の準備、オンライン説明会に参加した。

II. 留学の感想

① 留学中で楽しかったこと、最も思い出に残っていること

街並みも文化も、遊び方も全てが初めてで新鮮で楽しかった。友達とお酒を飲んだりパーティーに行ったりしたのが楽しかった。

② 留学中でつらかったこと、最も苦労したこと

母国語が伝わらないことで、住民登録や契約などの際に困った。

③ 文化・習慣の違いなどで驚いたこと

文化や習慣は違うけど対応でき、あまり辛くはなかった。しかし食事や生活スタイルの違いにより、知らないうちにストレスを感じていた。

III. 留学希望者へのアドバイス

① 留学先大学の良かった点、悪かった点

とても綺麗で、留学先の国際課もとても親切だった。寮から遠かったのが少し大変だった。

② 日本から持って行って、特に役に立ったもの

お箸、薬、パソコン、簡単なインスタント商品。

③ 語学力の向上等、留学の成果、留学前と後で変わったこと

海外の方と話すことに慣れることができ、共通言語の英語を使えることで関わる人々が増

えたことが嬉しい。価値観も少し変わったと思う。

④ これから留学をしようと思っている後輩へのアドバイス

日本を離れて海外でしか経験できないこともたくさんあるし、少しでも興味があるなら挑戦してほしい。知らないことをたくさん知る機会になると思う。

IV. 将来の目標

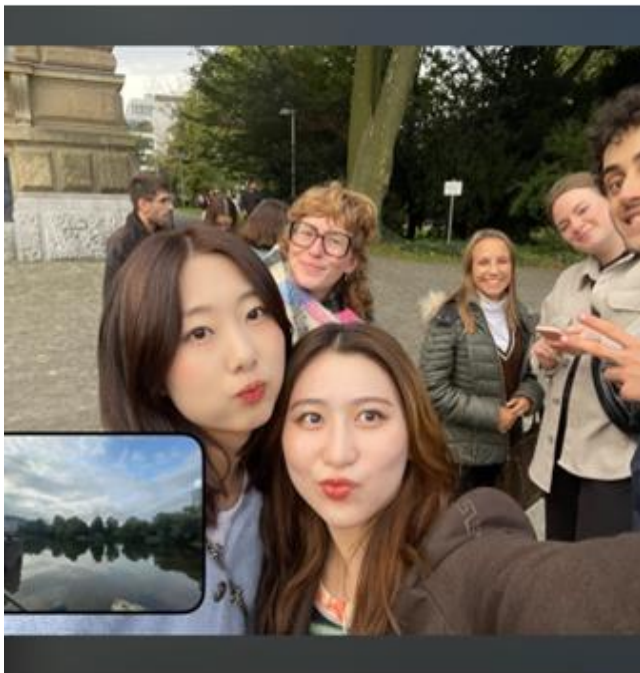
今後の進路、将来の目標・夢

英語を使う仕事をしたいので英語の勉強は続けようと思う。これからも海外の方と関わっていきたい。

V. 写真



お祭りに行った時



ミュージアムに行った時



ボーリングをした時